

うみのさと 海の郷新聞

Vol.1. 2025年11月1日
発行元：一般社団法人 海の郷
<http://www.uminosato.net>

☆海の郷は 牡蠣殻を主体にした海のサブリ「すやっきい」を作り、設置し、観察している団体です☆

福岡県環境教育学会にて発表！

2025年8月30日(土)福岡教育大学にて
福岡県環境教育学会第28回年会
「カーボンニュートラルで広がる未来」が
開催され、一般社団法人 海の郷は
「すやっきいによる環境循環の再生」と題し、
発表しました。



活動報告

☆9月6日(土)
折尾西市民センターにて えほん楽団
コンサートの中で、「海にできること」
のお話をさせていただきました。

☆9月11日(木)大翔館高校にて
「門司の魅力再発見！地域で活動する
団体」のなかで紹介され、高校生の前
でお話させていただきました。

☆門司のコミュニティーナースの皆さん
のお計らいにより、あらゆる場所で
「すやっきい」作りのお手伝いをし
ています。

・門司ゆめマートの一画
コミュニティーナース主催のお茶会
・岡野バルブ一画 学びの食堂
皆さん、ありがとうございます！

2023年4月からすやっきいを設置しています。
アマモが自生し、広く根付いており、今年はその
コウイカが卵を産み付けていました。
6月11日(水)には奥村市議会議員、北九州市環
境局ネイチャーポジティブ推進課の方、環境教育学
会会長三宅先生が来られ、また10月5日(日)は
福岡県環境リサイクル総合研究事業化センターの
金藤様が視察に来てくださいました。今も季節折々
に様々な海藻や底生動物、魚や鳥が増えています。



毎月1回第1日曜日に
ビーチクリーンを行っています。
10月は 門司学園の皆さんも
参加しました。感謝です！
あなたも
一緒にいかがですか？
ご希望の方は
090-3410-3928へ
お電話待っています！

ビーチクリーン
しませんか？



泥団子作りとか
何十年ぶり
じゃろか😊

～あとがき～

9月29日から10月1日まで環境教育学会
会長三宅博之先生のご案内で沖縄へ。
平和記念館で80年前に沖縄で起きた、そ
れは悲惨な戦争の状況を痛感。首里城では
ほぼ全焼ながら若者たちが先人の言葉を
聞きながらものすごいスピードで復興し
ている様子に驚きました。沖縄の海は美し
いイメージですが、東浜(あがいほま)と
いう場所では生活排水により サンゴが
枯れ深いヘドロの海岸になっており、北九
州と同じ痛みを感じました。
地球環境が悪化していくのは仕方ないこ
とと周りの声を聴くけれど、戦争で何万人
もの方が亡くなり、すべての生活を奪われ
ておりながらも80年後の今こうして生き
ている。あきらめさえしなければ 海も
元の美しい姿に戻るかもしれない
きっとできる！と願います。

ご協賛 ありがとうございます！ (株)繋船組
北九州ESD協議会より2025年度チーム活動推進事業
2025年度 公益信託 大成建設自然・歴史環境基金

ご賛同いただき ありがとうございます！
岩本和之様 由紀子様、(株)シンケイ 柴田志穂様、野山理恵様、
榎喜郎様、裕子様、茅島亜矢子様、瀧詠一郎様、石本栞様、
山岡夏実様、山岡みどり様、草野聖児様、小早川恵美様、
平田恵理様、山口美樹様、吉川新一様、美穂様、田原尚俊様、
良枝様、尾崎英雄様、坂本英恵様、一柳泰造様、濱田洋介様、
かとうゆうり様、大庭栄子様、塩田佳子様、遠山理恵様
スタッフ一同、厚くお礼申し上げます。

海の郷スポンサー 大募集！

ボランティア活動の私たちに応援・御協力お願いいたします。

北九州銀行(普) 140 5153056

お問い合わせ：☎ 090-3410-3928